



平成 29 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 亀田製菓株式会社
代表者名 代表取締役社長 COO 佐藤 勇
(コード番号 2220 東証第 1 部)
問合せ先 常務執行役員経営企画本部長 古澤 紳一
(TEL 025-382-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|--|--------|-------|--------|--------------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 47,000 | 1,800 | 2,500 | 1,600 | 75.88 |
| 今回修正予想 (B) | 47,000 | 1,000 | 1,500 | 1,000 | 47.43 |
| 増減額 (B-A) | 0 | △800 | △1,000 | △600 | |
| 増減率 (%) | 0.0 | △44.4 | △40.0 | △37.5 | |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期) | 46,559 | 1,859 | 2,590 | 1,624 | 77.04 |

2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は概ね計画どおりに推移した一方、利益面では想定よりも主原料である国産米価格が上昇したことや新商品等の拡販による販売促進費の増加に加え、米国子会社において気象要因による操業停止を余儀なくされた結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

通期におきましては、冬場の最需要期に向けて国内米菓事業を中心に主力ブランドの販売強化や健康志向の商品ラインアップの拡充を進めることで、利益の確保に努めてまいります。また、米国子会社における新工場の稼働も安定化しつつあり、その改善効果の見極めも図ってまいります。

以上により、通期の連結業績予想については、現時点では変更しておりません。

3. 配当予想

配当予想につきましては、平成 29 年 5 月 11 日公表の内容から変更はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上